

産業構造審議会 商務流通情報分科会 製品安全小委員会 電気用品整合規格検討ワーキンググループ（第6回）-議事要旨

日時：平成28年5月27日（金曜日）15時00分～16時10分

場所：経済産業省別館1階101-2会議室

出席者

三木座長、青柳委員、岩本委員、梶屋委員、川上委員、熊田委員、笹子委員、高橋委員、藤原委員、三浦委員、吉津委員

議題

整合規格案の確認について

議事概要

今回確認する整合規格案（16規格）について、事務局より資料を用いて説明を行い、電気用品の技術上の基準を定める省令の解釈について別表第12に追加することを各委員に諮ったところ、アーク溶接関連3規格（JIS C9300-11、-12、-13）以外は了承され、この3規格については後日事務局からメールで再度諮ることとなった。委員からの主な発言及び事務局回答は以下のとおり。

- JIS C 9335-2-26の改正概要について、電気式クロックは現在でも生産されているのか、また、親時計は何かという質問があり、他の委員より電気式クロックは大学などの施設で使われており一定の需要があり、また親時計とは施設等で各所に設置した時計の時間を集中管理している時計である旨のコメントがあった。
- アーク溶接関連3規格の第十三条 電気用品から発せられる電磁波による危害の防止について、委員より、溶接ケーブルに強電流が流れることよって電磁波が発生しているが、どのような考慮がされているのか質問があり、内容を確認して後日明らかにする旨回答した。

関連リンク

[製品安全小委員会 電気用品整合規格検討ワーキンググループの開催状況](#)

お問合せ先

商務流通保安グループ 製品安全課

電話：03-3501-4707

FAX：03-3501-6201